

子どもの心と親の心

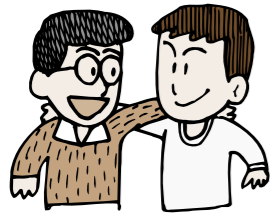
－ 分かり合うこと －

自分の気持ちや考えを言葉にして相手に伝えることは、大変難しいことです。「言いたいことがうまく伝わらない」「相手の気持ちが分からない」という体験は誰にでもあると思います。

気持ちや考えを伝える方法はいろいろありますが、中でも携帯メールはいつでも返事ができる手軽さや誰にも邪魔されず直接やりとりができることから、子どもたちもよく使っています。

しかし、メールを続けることが友だちであることの条件のように思っていたり、文面だけでは真意が読み取れず、誤解したまま相手との関係を切ってしまうこともあります。

大人は子どもたちに、うわべのやりとりだけで相手のことをすべて分かったと勘違いしていることに気付かせる必要があります。そして「分かり合う」ためには、自分の気持ちを分かってもらえるように直接相手に伝えるのはもちろん、その場の雰囲気や相手の表情、言い方などもすべて含めて、相手の気持ちや考えを理解しようとすることを教えることも大切です。このやりとりを繰り返すことで、人と人はお互いにより分かり合えるようになるのではないのでしょうか。



教育相談センター「鶴山塾」
山下87番地 電話 22-2523

学校のこと、友だちのこと、
家族のこと、気軽に相談してください

つやま
新産業
創出機構

産学官

Vol.2

津山を日本の ステンレス加工基地へ

★地域のリーディング産業へ つやま新産業創出機構は、「産学官連携」や「選択と集中」をキーワードに「ステンレス加工業」を地域のリーディング産業と位置付け、育成・支援を行っています。

★ステンレス加工業の発展 津山地域のステンレス加工業は、昭和40年代にステンレス製造継手とサニタリープラント製造メーカー2社が進出したのをきっかけに、今では60数社が集積する日本でも有数のステンレス加工地域に成長しました。これらの企業は、機械加工や板金加工、溶接、研磨などさまざまな優れた加工技術を持っています。

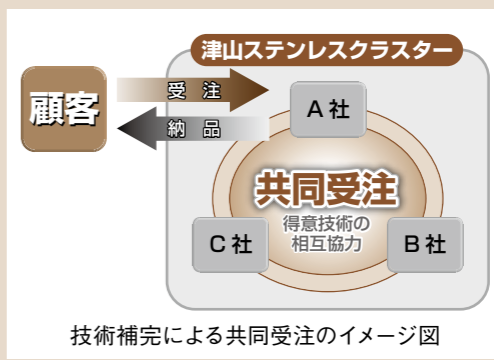
平成9年からは数社の企業で「津山ステンレスネット」を組織して、技術補完による共同受注や産学官連携による商品開発・技術開発などを行ってきました。

★クラスター形成と今後の飛躍 平成19年には「津山ステンレスクラスター」を立ち上げ、現在20数社が参画。「津山を

このビールにも津山の企業の技が生きています!!



問い合わせ先 つやま新産業創出機構 24・0740



★こんな所に津山の技術が！ サニタリープラント製造メーカーは大手ビール会社の製造工場に製品（装置）を納めています。皆さんが飲んでいるビールも津山の企業が造った装置で製造されています。

また、ステンレス製造継手製造メーカーの製品は水道や化学プラント工場の配管に使われ、平成6年に発生した阪神・淡路大震災でも1つも外れることがなく、全国にその高い技術力を示しました。

日本のステンレス加工基地へ」を合言葉に、得意分野を生かして業績向上・雇用の創出を目指しています。

エコるびー

食生活から省エネにチャレンジ

家庭部門からの温室効果ガスは34%増加

日本は世界で5番目に温室効果ガスを排出しています。そのうち、約14%は家庭部門から排出しています。これは「京都議定書」で定める基準年度の平成2年度（1990）と比べて約34%も増加しています。そのため、家庭における省エネなど、排出量削減に向けた取り組みが求められています。

食生活のいろいろな場面で省エネ

わたしたちが生きていくうえで大切な食生活のどのような場面でエネルギーが使われているかを知れば、ちょっとした工夫で簡単に省エネに取り組むことができます。

- ・ 買い物は地産地消を心掛ける
- ・ 冷蔵庫は壁から間隔を空けて設置する
- ・ 冷蔵庫の温度設定は季節に合わせて変更する
- ・ 煮物などの下ごしらえは電子レンジを活用する
- ・ 電気ジャーポットを使わない時はプラグを抜く
- ・ 保温や煮込み料理に保温カバーを利用する

地球温暖化防止に向け、食生活の省エネを始めましょう。



旬の食材を選ぶことも、省エネにつながるぞ

環境奉行「エコるびー」

問い合わせ先 環境生活課 32・2051

けんこう広場

そうだ!! 健(検)診にいこう! がんは早期発見・早期治療が有効

がんは日本人の約2人に1人がかかり、死亡原因の第1位となっています。また、全死亡割合の約30%を占め、全国で約3人に1人はがんで亡くなっています。

家族や仲間、地域にとって皆さんはかけがえない大切な存在です。日頃の生活習慣を見直し、がんの予防に努めましょう。

また、定期的に健康診断を受け、早期発見・早期治療に努めることも大切です。市では市内の医療機関で**特定健診とがん検診**を平成23年1月末まで実施しています。まだ受診していない人は、ぜひ予約して受診しましょう。



《がんを防ぐための12カ条》

1. バランスのとれた栄養をとる
2. 毎日、変化のある食生活を
3. 食べ過ぎを避け、脂肪は控えめに
4. お酒はほどほどに
5. たばこは吸わないように
6. 食べものから適量のビタミンと、繊維質のものを多くとる
7. 塩辛いものは少なめに、あまり熱いものは冷ましてから
8. 焦げた部分は避ける
9. カビの生えたものに注意
10. 日光に当たり過ぎない
11. 適度にスポーツをする
12. 体を清潔に

(国立がん研究センター推奨)

問い合わせ先 健康増進課 32-2069

